

令和4年度 事業計画

I 基本方針

“人生100年時代”を見据えたシルバー事業の取り組み強化を進めている中、シルバーに根付いた「働き方の選択肢幅の拡大」を目標とし就業の確保を図っていく。

また、会員がいつまでも輝き続けられるよう創意工夫・企画構成等により事業の拡大を目指すことは必須だが、就業だけでなく会員の居場所としてあり続けるため、ボランティア活動、各趣味の会活動、スポーツ活動、女性限定セミナー等、センターの各組織と協力し、会員が活躍出来る環境整備を構築していく。

II 基本事業

- 1 安全・安心な作業づくりの推進
- 2 適正就業ガイドラインを活用した事業普及啓発
- 3 多様な就業ニーズに対応した働き方の推進
- 4 普及啓発事業の積極的な展開
- 5 地域社会における存在意義を高めるための組織強化

III 実施計画

- 1 安全・安心な作業づくりの推進
 - ① 就業前安全確認の徹底
 - ② KY（危険予知）活動の推進
 - ③ 健康な体力の維持
- 2 適正就業ガイドラインを活用した事業普及啓発
 - ① 発注者への適正就業ガイドラインの説明・提示を徹底
 - ② 就業前の適正就業ガイドラインの説明を実施
 - ③ 適正就業ガイドラインカードの作成

3 多様な就業ニーズに対応した働き方の推進

- ① 環境に応じた事業運営の見直しおよび規程の整備
- ② 会員の趣味・特技を活かした新しい就業の開拓
- ③ 独自事業の事業展開を含めた会員の活躍可能な就業環境の創出

4 普及啓発事業の積極的な展開

- ① シルバー広報「にしそのぎ」配布先の新規開拓
- ② 入会希望者に対する適正迅速な対応と入会促進の強化
- ③ ホームページからの情報発信の充実
- ④ 会員各組織から全ての会員への情報発信

5 地域社会における存在意義を高めるための組織強化

- ① 女性部会の創設および女性対象イベントの開催
- ② 会員互助会「つどい」主催による町民参加型のスポーツ大会の開催
- ③ 地域懇談会の実施と地域班活動の活性化

令和4年度 収支予算書
令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科目	令和4年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	207,374,000	207,520,000	△ 146,000	
受取配分金	178,467,000	178,467,000	0	
受取材料費等	7,491,000	7,637,000	△ 146,000	
受取事務費	21,416,000	21,416,000	0	
独自事業収益	800,000	1,340,000	△ 540,000	
受取配分金	384,000	925,000	△ 541,000	
受取材料費等	224,000	184,000	40,000	
受取事務費	192,000	231,000	△ 39,000	
労働者派遣事業等受託収益	2,822,000	2,800,000	22,000	
労働者派遣事業等受託収益	2,822,000	2,800,000	22,000	
受取会費	900,000	900,000	0	
正会員受取会費	900,000	900,000	0	450名分
受取補助金等	32,016,000	30,016,000	2,000,000	
受取連合交付金	16,008,000	15,008,000	1,000,000	
受取町補助金	16,008,000	15,008,000	1,000,000	町補助金
雑収益	30,000	30,000	0	
雑収益	30,000	30,000	0	普通預金利息
経常収益計	243,942,000	242,606,000	1,336,000	
(2) 経常費用				
事業費	236,899,940	238,342,488	△ 1,442,548	
支払配分金	180,071,000	180,392,000	△ 321,000	
支払材料費等	6,495,000	6,821,000	△ 326,000	油、薬品、ゴミ処理代等
給料手当	29,212,126	29,033,690	178,436	給与、賞与、管理職手当、超過勤務手当
臨時雇賃金	1,074,080	1,250,775	△ 176,695	臨時職員賃金
法定福利費	4,520,517	4,667,488	△ 146,971	健康・厚生・労働等保険料他
退職給付費用	1,730,276	1,845,026	△ 114,750	職員退職金掛金・年金基金
福利厚生費	198,200	198,200	0	職員健康診断料、厚生福利事業会費
会議費	79,984	79,984	0	業務諸会議費
旅費交通費	606,000	860,000	△ 254,000	職員旅費、委員会等費用弁償
通信運搬費	1,650,156	1,690,056	△ 39,900	郵便料、電話・FAX料他
減価償却費	321,992	909,990	△ 587,998	什器備品・車両運搬具減価償却費
什器備品費	45,000	45,000	0	事務、業務用備品
消耗品費	578,884	578,884	0	ガソリン、事務・業務用消耗品
修繕費	95,000	95,000	0	車両機械等修理費
印刷製本費	441,250	423,550	17,700	封筒、帳票他印刷代
光熱水料費	383,400	351,000	32,400	事務所光熱費・上下水道代
賃借料	1,782,166	1,764,106	18,060	公用車・作業所土地借上料、EiV借上料
保険料	2,097,720	1,896,160	201,560	会員賠償・傷害、自動車任意保険料
諸謝金	39,000	72,000	△ 33,000	講習会講師謝礼
租税公課	462,100	469,900	△ 7,800	収入印紙・自動車税等
訓練委託費	100,000	100,000	0	各種講習会費
支払負担金	54,000	54,000	0	職員研修・講習等交流会費
組織活動助成費	734,000	734,000	0	会員地区活動費・スポーツ大会贈費
委託費	3,848,089	3,730,679	117,410	車検料、カーケア料、保守料、セキュリティ管理料
支払手数料	10,000	10,000	0	銀行手数料
雑費	270,000	270,000	0	洗剤他

令和4年度 収支予算書
令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科目	令和4年度予算額	前年度予算額	増減	備考
管理費	6,571,716	6,587,928	△ 16,212	
役員報酬	1,200,000	1,400,000	△ 200,000	役員報酬
給料手当	1,363,129	1,358,855	4,274	給与・賞与・管理職手当、超過勤務手当
法定福利費	401,379	451,782	△ 50,403	健康・厚生・労働等保険料他
退職給付費用	127,662	143,925	△ 16,263	職員退職金掛金
福利厚生費	21,800	31,800	△ 10,000	職員健康診断料、厚生福利事業会費
会議費	309,776	109,776	200,000	総会・理事会・監査
役員等旅費交通費	161,200	161,200	0	理事及び監事費用弁償
旅費交通費	108,000	98,000	10,000	職員旅費
通信運搬費	187,924	162,724	25,200	郵便料、電話・FAX料他
減価償却費	45,016	85,298	△ 40,282	什器備品減価償却費
什器備品費	5,000	5,000	0	事務・管理用備品
消耗品費	36,000	36,000	0	事務・管理用消耗品
修繕費	5,000	5,000	0	事務・管理用機器修理代
印刷製本費	625,250	566,250	59,000	封筒、総会議案書印刷代
光熱水料費	42,600	39,000	3,600	事務所光熱費・上下水道代
賃借料	117,350	115,578	1,772	公用車・作業所土地借上料、エイズ借上料
保険料	74,600	75,200	△ 600	自動車任意保険料
租税公課	630,000	630,000	0	印紙代、消費税
支払負担金	295,000	295,000	0	全シ協・九シ協・県連合会会費、交流会会費
委託費	445,030	427,540	17,490	法務局登記料、税理士料
雑費	370,000	390,000	△ 20,000	洗剤他雑費、慶弔費
経常費用計	243,471,656	244,930,416	△ 1,458,760	
当期経常増減額	470,344	△ 2,324,416	2,794,760	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	470,344	△ 2,324,416	2,794,760	
一般正味財産期首残高	18,621,114	18,213,035	408,079	令和3年度期末残
一般正味財産期末残高	19,091,458	15,888,619	3,202,839	
II 正味財産期末残高	19,091,458	15,888,619	3,202,839	

収支予算書に係る注記

1.投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
固定資産売却収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
＜投資活動支出＞			0
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	1,740,515	1,806,787	△ 66,272
退職給付引当資産取得支出	284,515	350,787	△ 66,272
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
30周年記念事業積立資産取得支出	318,000	318,000	0
事務所増築工事費積立資産取得支出	1,138,000	1,138,000	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	1,740,515	1,806,787	△ 66,272
投資活動収支差額	△ 1,740,515	△ 1,806,787	66,272
【財務活動収支の部】			
＜財務活動収入＞			
財務活動収入計	0	0	0
＜財務活動支出＞			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 1,740,515	△ 1,806,787	66,272

2.預り補助金等に関する見込み

(単位:円)

補助金等の名称	令和4年度予算額	前年度予算額	増減
連合交付金	16,008,000	15,008,000	1,000,000
町補助金	16,008,000	15,008,000	1,000,000
合 計	32,016,000	30,016,000	2,000,000

3.借入金限度額

令和4年度における短期借入金借入限度額は、15,000千円とする。

4.債務負担額

債務負担額 1,136,134円
 {令和5年度1,134,406円, 令和6年度1,728円}

5.収支予算を上回って支出する特例

配分金収入の増加に連動する支出(配分金支出・材料等支出)に限り予算額を超えて執行することができる。